Japanese Homœopathic Foundation 一般財団法人 日本ホメオパシー財団　JPHMA 日本ホメオパシー医学協会

第１６回 JPHMA コングレス学術演題申込要領

テーマ:「病気にならない生き方　食を見直し、心を癒そう」

(1)　演題申込資格

JPHMA 認定会員、JPHMA 専門会員、JPHMA 認定校（ CHhom 学生）

但し、発表者および共同研究者は、広くホメオパシーに関係されている方のご応募も可能です。ただし、演題内容は審査の上、採否を連絡させて頂きます。

(2)　研究分野

①アレルギー・アトピー
②メンタルヘルス
③医原病・薬害
④老い、痛みのケア・ターミナルケア
⑤癌・免疫疾患
⑥発達障害
⑦動物
⑧妊娠・出産・女性の症状
⑨セルフケア・子育て
⑩他の療法への応用
⑪食とホメオパシー
⑫エネルギー医学（SCIO）
⑬その他、植物等ホメオパシーに関するもので分野は問いません。

(3)　演題発表者へのお願い

・演題の申込みは、原則 E-MAIL のみです。(※事務局までご相談ください)
・原稿は電子的に処理されますので、レイアウトする必要はありません。
・原稿は Microsoft Word で作成し、原稿文字数は、演題、発表者・共同研究者の氏名、所属、本文合わせて 2500 字以内。(写真・表など載せて頂いても結構です)
・今年度も昨年同様、演題を論文形式に合わせてまとめ頂くようお願い致します。本文には、【目的および主訴(症状)】【方法およびタイムライン】【結果】【考察】を必ず記入してください。(※後述「演題様式」参照)
・申込み先：第 16 回 JPHMA コングレス事務局（アドレス）congress@jphma.org

(4)　申込み締め切り

・発表申込み締め切り：2015.8.16(日) 17:00
・原稿の締め切り：　　同上

※提出が遅れる場合、発表を予定している「ケースのタイトル」を、先に事務局に連絡し登録ください。

(5)　発表取消、変更

2015.8.23(日)までに第 16 回 JPHMA コングレス事務局までメールか FAX にてご連絡ください。

(6)　審査

JPHMA 研究発表委員会で審査し、採択の可否を決定します。発表形式として

1)口演：1 演題につき発表 15 分の予定。

2)示説(ポスターセッション)：**ポスター前での発表の有無については未定です**

(7)　採択通知および発表時間通知

審査結果と採択通知および発表時間を 2015.9.16(水)までに通知いたします。なお、審査結果に異議を申し立てる場合は、2015.9.20(日)までを締め切りとして、委員会宛に異議を申し出てください。発表形式につきましては、採択決定後、個別に連絡致します。

以上※演題様式

【目的および主訴(症状)】・・・今回のケースを発表しようと思った経緯、動機等を記入。書籍や他の論文を引用してまとめるのも可能。その場合、【考察】の後に参考文献として書籍等を記載する。また、クライアントの年齢や性別、主症状などもここに記入。

【方法およびタイムライン】・・・クライアントの大まかなタイムラインと今回の主なレメディーの形式（液体、砂糖玉、ＬＭ等）や臓器サポートや食事療法等を併用した等を記入。また、レメディーの使用期間、間隔（朝・夜等）等記入

【結果】・・・どのようなレメディーをどのように（ＴＢＲ等）選び、どのように改善したかを記入。

【考察】・・・結果が導かれた理由等を考察する。

(8)発表のタイトル予定

発表したいケースがある方は、原稿の提出までに予定とするタイトルだけでも先に事務局までお知らせいただくことが可能でしたら、情報をお送りいただきますようお願いいたします。以下、Fax いただいても結構ですし、メールでも構いません。

発表予定のケースタイトル	備考　提出時期など
お名前・卒業期 （　　期）	連絡先 －　　－